

## 計画の推進

### 方針

本計画に基づき、男女共同参画社会の形成に向けた各種施策を総合的かつ効果的に推進するため、推進体制を強化し、適切に進行管理を行います。さまざまな機関等との連携を強化することにより、協働の取組を進めます。

#### (1) 庁内推進体制の充実

全庁的に男女共同参画の視点を浸透させ、男女共同参画センターを中心とした庁内関係部局の連携を強化します。成果指標を設け、「加古川市男女共同参画推進本部」において進行管理を行います。

また、計画の進行状況については広く市民に公表します。

#### (2) 市民・地域活動団体・企業等との連携

市は、市民や地域活動団体、企業等と連携して、男女共同参画社会の実現を目指します。課題解決に向けて情報を共有し、協働により施策を進めます。

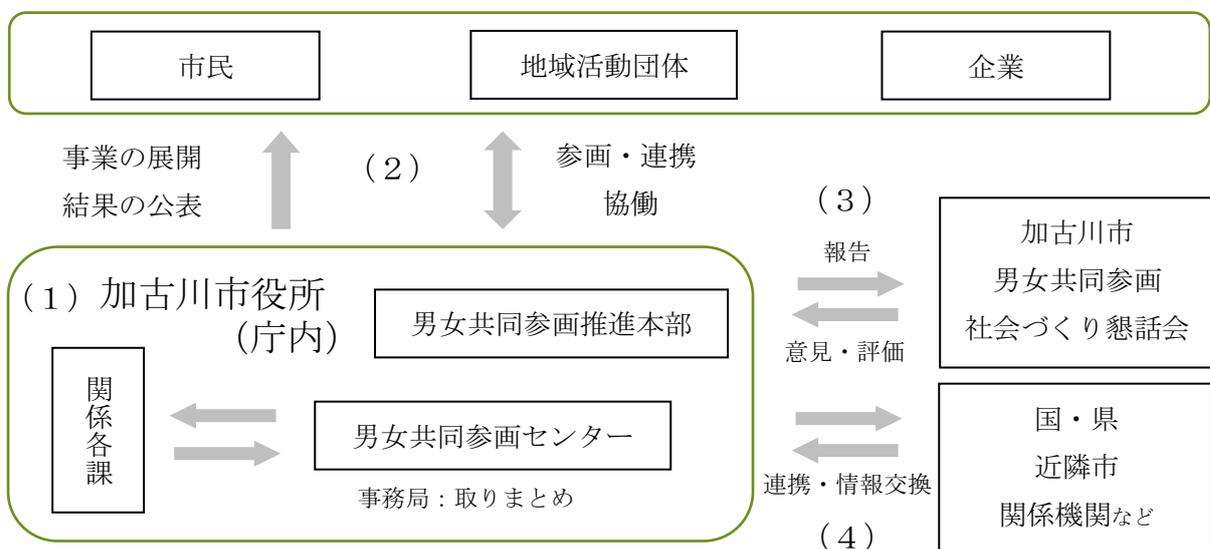
#### (3) 「加古川市男女共同参画社会づくり懇話会」における提言

市民や有識者等により構成する懇話会を設置し、施策推進のための提言や意見を求め、新しい施策の立案に反映させます。

#### (4) 国・県等関係機関との連携

国・県、関係機関、近隣自治体との連携を強化し、より充実した男女共同参画施策を進めます。

### 推進体制概念図



## 成果指標と目標値

| 成果指標                           |                                       | 現状                       | 目標値<br>(令和8年度)             |
|--------------------------------|---------------------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 重点目標1<br>あらゆる分野における女性の参画拡大     | 市の審議会等における女性委員の割合                     | 32.9%<br>(令和2年4月1日)      | 40%                        |
|                                | 市議会議員候補者における女性の割合                     | 17.1%<br>(平成30年市議会議員選挙)  | 30%                        |
|                                | 女性の就業率                                | 42.5%<br>(平成27年国勢調査)     | 50%                        |
|                                | ひょうご女性の活躍企業表彰受賞企業数                    | 0社<br>(令和2年度までの累計)       | 3社<br>(令和8年度までの累計)         |
| 重点目標2<br>仕事・家庭・地域における男女共同参画の推進 | 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度「知っている」と回答する市民の割合   | 36.2%<br>(令和元年各種市民意識調査)  | 45%                        |
|                                | ひょうご仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進認定企業数     | 7社<br>(令和元年度までの累計)       | 15社<br>(令和8年度までの累計)        |
|                                | 子育てと仕事の両立について自身の周りでは理解が進んでいると感じる市民の割合 | 44.6%<br>(令和2年各種市民意識調査)  | 60%                        |
|                                | 地域活動における男女の地位の平等感「男女平等」と回答する市民の割合     | 33.6%<br>(令和元年各種市民意識調査)  | 40%                        |
|                                | 「ひょうご防災リーダー講座」修了者のうち女性修了者数・割合         | 6人<br>54.5%<br>(令和元年度実績) | 30人<br>50%<br>(令和3年～8年度累計) |
| 重点目標3<br>安全・安心な暮らしの実現          | 「セクシュアル・マイノリティ」の認知度「知っている」と回答する市民の割合  | 50.3%<br>(令和元年各種市民意識調査)  | 60%                        |
|                                | 配偶者等からの暴力(DV)被害を受けた人のうち相談した人の割合       | 10.3%<br>(令和元年各種市民意識調査)  | 20%                        |
| 重点目標4<br>男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備  | 社会全体における男女の地位の平等感「男女平等」と回答する市民の割合     | 12.9%<br>(令和元年各種市民意識調査)  | 20%                        |
|                                | 男女共同参画センターのフェイスブックページのフォロワー者数         | 392人<br>(令和2年4月1日)       | 450人                       |
|                                | 「ジェンダー」の認知度「知っている」と回答する市民の割合          | 50.9%<br>(令和元年各種市民意識調査)  | 60%                        |
| 男女共同参画の推進に関して満足している市民の割合       |                                       | 51.5%<br>(令和2年各種市民意識調査)  | 55%                        |